

津山ご城下めぐり旅

城西界限

天にも届く五層の天守、
虎城悲話、
今も市民の語り草、
お城物語

築城ののこさき



津山は城下町(お城)と共に生まれお城と共に育ち、今も津山町を語る時決してお城抜きでは語れません。津山の町人たちは、城の歴史を語り、城の物語を語り、城の歴史を語り、城の物語を語り...

津山は城下町(お城)と共に生まれお城と共に育ち、今も津山町を語る時決してお城抜きでは語れません。津山の町人たちは、城の歴史を語り、城の物語を語り、城の歴史を語り、城の物語を語り...



鶴山四百年の城主

鶴山の城主は、お城の城主であり、お城の歴史を語り、城の物語を語り、城の歴史を語り、城の物語を語り...

多くの文書に残る虎城悲話
明治天皇は津山藩に、お城の城主であり、お城の歴史を語り、城の物語を語り、城の歴史を語り、城の物語を語り...



津山歴史の道しるべ

津山は和と出雲の交わる道、多くの逸話を残す歴史の町。



中山神社
鎮座する、初代中山藩の藩主、神守は津山城四脚門を築いたもの。

出雲街道

大和と出雲の間に大坂にも通じる、この小の大都市の間にあつた津山は、歴史の道しるべにふさわしい町です。

作州民芸館

元禄の作州民芸館、この建物は大正時代に建てられた。作州民芸館は、作州の民芸品を展示する場所です。

津山の心象

山に囲まれた津山、自然の恵みと歴史の道しるべが、津山の心象を形作る。津山は、歴史の道しるべにふさわしい町です。

城下町町名考

上りの高瀬舟、城下町町名考、津山の町名は、歴史の道しるべにふさわしい町です。

神社仏閣

津山の神社仏閣、津山の歴史を語る重要な場所です。

名産とおみやげ

- 銘菓：十石・初音・桐葉・いよま、蔵とら・せんぢりや、干柿・兼光庵・三羽鶴・ペンギん、茶作・藤頭・松の葉、津山ロールケーキ、津山せんべい・津山生菓
- 特産品：竹製品、山のいも・自然いも、木製品(お盆・徳利・花台・机)、ハヤミツ・津山漬・生香燗
- 民芸品：作州半・双鈴・衆人形、鶴山彫・津山文・上笠・横野和紙、金箔合紙・作州半(反物・フルレター・のれん)
- 地酒：加茂五葉・富又酒、作州津山地ビール・山いも焼酎
- 味覚：鶴山おこわ・かまぼこ・鬼飯(おこわ)、作州牛肉・観光農園(いちご・シシトフ・そぎりん(他))
- ご当地グルメ：津山ホルモンうどん・そぎりん

観光案内板

- 津山観光センター (0868) 22-3310
- 津山駅前観光案内所 (0868) 22-3132
- 城東観光案内所(和蘭館) (0868) 24-6288
- 市内モリス入館時間：平日
- 観光タクシー：津山駅前観光案内所 (0868) 22-3132
- 観光ガイド(ボランティア)：津山観光協会 (0868) 22-3310
- 市内観光のお問合わせ：津山観光協会 (0868) 22-3310
- 津山観光協会北支部 (0868) 42-4402
- 津山観光協会南支部 (0868) 32-2082

津山観光案内板

web 版: <http://www.meguritabi.ad-sunlight.jp/>